

「数理的意味決定とその応用」研究部会最終活動報告

01604524 大阪大学 森田 浩 MORITA Hiroshi
01013704 流通科学大学 伊藤 健 ITOH Takeshi

「数理的意味決定とその応用」研究部会は平成 12 年度より 2 年間にわたって活動してまいりました。その活動内容を報告いたします。

1. 「数理的意味決定とその応用」研究部会

数理計画や最適化手法に関連した内容を中心に講演会を行いました。理論的な研究だけでなく、それらの手法が実際のさまざまな意味決定の場でどのように活かされるべきかを考えるため、産業界からの講演も企画しました。年 6 回の研究部会を行い、その中でシステム制御情報学会や日本ファジィ学会の研究会との共催をし、他学協会との交流を深めることもできました。2 年間で 1 2 回の研究部会（うち 1 回は原稿執筆段階では計画中）を開催しました。

2. 研究発表会の活動内容

第 1 回（参加者：15 名）

日 時：平成 12 年 5 月 11 日（木）14:00～17:00

会 場：日本規格協会関西支部 8 階 研修室

講演 1：「可能性による区間評価法・DEA と AHP-」

田中 英夫（豊橋創造大学）

講演 2：「水道事業の生産効率性の計測」

中山 徳良（流通科学大学）

第 2 回（参加者：35 名）

日 時：平成 12 年 7 月 10 日（月）13:00～16:00

会 場：大阪大学 工学部 E3-316 教室

講演 1：「Generalized concavity and its use in multi-criteria decision making」

Jaroslav Ramik (Silesian University)

講演 2：「正逆数行列の固有多項式の性質と AHP への応用について」

小畑 経史（大分大学）

備 考：システム制御情報学会 数理計画法応用研究交流会との共催

第 3 回（参加者：21 名）

日 時：平成 12 年 10 月 19 日（木）14:00～17:00

会 場：帝人株式会社 大阪本社 127 会議室

講演 1：「確率的競合配置問題について」

塩出 省吾（神戸学院大学）

講演 2：「Flowshop Scheduling with Identical Jobs and Unrelated Parallel Machines」

Mohamed I. Dessouky (University of Southern California)

第 4 回（参加者：15 名）関西支部講演会

日 時：平成 12 年 12 月 21 日（木）14:00～17:00

会 場：神戸大学 工学部 LR104 教室

講演 1：「制御系設計における最適化手法の応用—区分的線形リヤプノフ関数と LP の話題を中心として—」

太田 有三（神戸大学）

講演 2 : 「グラフの構造的特徴と効率の良い並列アルゴリズム」

増山 繁 (豊橋技術科学大学)

第 5 回 (参加者 : 9 名)

日 時 : 平成 13 年 2 月 16 日 (金) 11:00~13:00

会 場 : 大阪教育大学 天王寺キャンパス学園ホール

講演 1 : 「一般化最大流問題について」

中山 明 (福島大学)

講演 2 : 「資産運用業務の課題と取り組み」

甲斐 良隆 (三菱信託銀行)

第 6 回 (参加者 : 19 名)

日 時 : 平成 13 年 5 月 25 日 (金) 13:30~16:30

会 場 : 流通科学大学 3101 会議室

講演 1 : 「ラフ集合とその応用」

杉原 一臣 (大阪大学)

講演 2 : 「Extensions of Rough Set Theory」 Lech Polkowski (Polish-Japan Inst. of Inf. Tech.)

備 考 : 日本ファジィ学会関西支部との共催

第 7 回 (参加者 : 29 名) 関西支部講演会

日 時 : 平成 13 年 7 月 9 日 (月) 13:30~17:00

会 場 : 大阪大学 工学部 P2-211 教室

講演 1 : 「コンジョイント分析における効用関数について」

上田 徹 (成蹊大学)

講演 2 : 「D.C. Programming」

Nguyen Van Thoai (University of Trier)

備 考 : システム制御情報学会 数理計画法応用研究交流会との共催

第 8 回 (参加者 : 25 名)

日 時 : 平成 13 年 10 月 15 日 (月) 14:00~17:00

会 場 : 関西大学 千里山キャンパス 図書館ホール

講演 1 : 「鉄鋼業における数理・情報技術へのニーズと適用事例」

飯田 修 (川崎製鉄)

講演 2 : 「TOC スケジューリングの概要と実用化に向けての問題点」

荒川 雅裕 (関西大学)

第 9 回

日 時 : 平成 13 年 12 月 20 日 (木) 14:00~17:00

会 場 : 大阪市立弁天町市民学習センター 第 3 研修室

講演 1 : 「信頼度を考慮したネットワーク設計問題」

小出 武 (流通科学大学)

講演 2 : 「進化的計算法による多目的最適化」

村田 忠彦 (関西大学)

第 10 回 研究部会は計画中

3. 「数理情報工学的意思決定とその応用」研究部会のお知らせ

平成 14 年度からは主査を吉富康成先生 (京都府立大学)、幹事を小出武先生 (流通科学大学) にお願ひして、新たに「数理情報工学的意思決定とその応用」研究部会が発足する予定です。